



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月7日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社ゲオホールディングス
コード番号 2681 URL <https://www.geonet.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 遠藤 結蔵
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員グローバル経理財務部GM (氏名) 梶田 義章 TEL 052-350-5711
配当支払開始予定日 -
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	316,156	△3.4	9,819	△26.4	10,987	△23.7	6,443	△30.8
2024年3月期第3四半期	327,401	17.1	13,343	17.5	14,399	17.6	9,308	28.7

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 6,652百万円 (△28.3%) 2024年3月期第3四半期 9,282百万円 (27.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	162.26	161.62
2024年3月期第3四半期	235.21	233.57

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	257,780	92,593	35.8
2024年3月期	231,125	87,349	37.7

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 92,363百万円 2024年3月期 87,130百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	12.00	—	17.00	29.00
2025年3月期	—	17.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	436,000	0.5	12,000	△28.6	12,000	△36.0	6,000	△45.0	151.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 - ② ①以外の会計方針の変更：無
 - ③ 会計上の見積りの変更：無
 - ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期3Q	39,710,552株	2024年3月期	39,702,552株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	41株	2024年3月期	41株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期3Q	39,709,216株	2024年3月期3Q	39,575,220株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

連結業績(2024年4月1日～2024年12月31日)

当第3四半期連結累計期間におきましては、消費者物価上昇の中で雇用情勢・個人消費環境が改善しゆるやかな持ち直しが確認される一方で、海外景気の下振れや、米国の政策動向、金融資本市場の変動等の影響に注意する必要があります。

リユース業界におきましては、SDGsの考えの広まりや、物価高騰に伴う生活防衛策としての需要に加え、消費者間取引や企業環境活動での不用品回収などリユース関連行動へのアクセス性向上により、身近なライフスタイルへと変化するなど、様々な要因を背景にリユース市場の成長が継続しております。

このような環境のなか、当社グループは「豊かで楽しい日常の暮らしを提供する」ことを目指し、2nd STREETを中心としたリユース店舗の新規出店を国内及び海外において推進し、持続的成長と収益性向上の実現に取り組んでおります。

リユース系リユース商材の動向といたしまして、国内の状況では物価上昇による生活防衛に加え、エシカル消費行動など従前からのリユース需要継続はあるものの、今年は秋以降も暑さが続き秋冬物衣料の動きは鈍いスタートとなりました。しかし12月には冬らしい寒さとなり、成長フェーズ継続を確認することができました。一方、海外では直営店方式での出店により活動範囲を広げ、世界のリユース市場における認知度向上を図り各地域において着実に店舗数、売上を拡大しております。以上の結果、リユース系リユース商材全体の売上は前年同期比12.6%増の140,352百万円となりました。

メディア系リユース商材の動向といたしましては、ゲーム関連商材はダウンロード版ソフト普及が進むものの、家庭用ゲーム機「PlayStation 5」本体のリユース流通量増加や旧作ゲームソフトの根強い人気、ゲームユーザー数の増加が下支えとなり、前年並みの売上となりました。また、スマートフォンやタブレット端末等のリユース通信機器市場の拡大に合わせ、店頭サポートスタッフを配置した「GEO mobile」をショッピングモール等へ出店し小売販売に注力しております。以上の理由によりメディア系リユース商材全体の売上は前年同期比12.5%増の61,513百万円となりました。

新品商材の動向といたしましては、前年は需給バランス改善による家庭用ゲーム機本体の販売増及び大型新作タイトルのリリースがあり売上高増加要因となりましたが、当第3四半期連結累計期間はその反動減により、売上は前年同期比30.1%減の73,439百万円となりました。

また、外国為替相場の変動により、為替差益430百万円を計上いたしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高316,156百万円(前年同期比3.4%減)、営業利益9,819百万円(前年同期比26.4%減)、経常利益は10,987百万円(前年同期比23.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は6,443百万円(前年同期比30.8%減)となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間における当社グループの店舗数の状況は以下のとおりとなりました。

() 内は、前連結会計年度末との増減数であります。

	直営店			F C店・代理店			合計	
	出店数	退店数		出店数	退店数			
ゲオグループ店舗数	2,031	121	38	148	1	14	2,179	(+70)
GEO	977	28	28	93	0	14	1,070	(△14)
2nd STREET (国内)	815	39	8	55	1	0	870	(+32)
2nd STREET (米国)	43	8	0	0	0	0	43	(+8)
2nd STREET (台湾)	37	9	0	0	0	0	37	(+9)
2nd STREET (マレーシア)	23	6	0	0	0	0	23	(+6)
2nd STREET (タイ)	3	2	0	0	0	0	3	(+2)
OKURA TOKYO (お蔵)	24	2	1	0	0	0	24	(+1)
LuckRack	25	7	0	0	0	0	25	(+7)
その他	84	20	1	0	0	0	84	(+19)

(注) 1. 屋号毎の店舗数をカウントしています。

2. GEOは家庭用ゲーム・携帯電話・スマートフォンの買取販売、DVDレンタル等を行う店舗（屋号：GEO、GEO mobile）をカウントしています。

3. 2nd STREETは衣料品や家電製品等の買取販売を行う店舗（屋号：2nd STREET、Super 2nd STREET、2nd OUTDOOR、JUMBLE STORE等）をカウントしています。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は170,259百万円となり、前連結会計年度末に比べ15,950百万円増加いたしました。これは主に商品が6,948百万円、売掛金が3,551百万円、現金及び預金が1,483百万円増加したことによるものであります。固定資産は87,521百万円となり、前連結会計年度末に比べ10,704百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産のその他（純額）に含まれる使用権資産が5,198百万円、建物及び構築物（純額）が3,673百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、257,780百万円となり、前連結会計年度末に比べ26,655百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は47,344百万円となり、前連結会計年度末に比べ143百万円減少いたしました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金が1,493百万円増加した一方、短期借入金2,000百万円、未払法人税等が1,504百万円減少したことによるものであります。固定負債は117,842百万円となり、前連結会計年度末に比べ21,554百万円増加いたしました。これは主に長期借入金10,075百万円、固定負債のその他に含まれる長期リース債務が5,645百万円、社債が5,575百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、165,187百万円となり、前連結会計年度末に比べ21,411百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は92,593百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,243百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益6,443百万円及び剰余金の配当674百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は35.8%（前連結会計年度末は37.7%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年5月10日に公表いたしました通期業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	54,977	56,461
売掛金	15,226	18,777
商品	70,970	77,919
その他	13,357	17,298
貸倒引当金	△223	△198
流動資産合計	154,308	170,259
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	17,856	21,529
その他(純額)	28,984	35,725
有形固定資産合計	46,840	57,255
無形固定資産	4,341	4,927
投資その他の資産		
敷金及び保証金	18,714	19,649
その他	7,817	6,581
貸倒引当金	△895	△892
投資その他の資産合計	25,635	25,339
固定資産合計	76,817	87,521
資産合計	231,125	257,780
負債の部		
流動負債		
買掛金	14,692	15,543
1年内返済予定の長期借入金	8,737	10,231
未払法人税等	3,233	1,728
その他	20,824	19,841
流動負債合計	47,487	47,344
固定負債		
社債	6,600	12,175
長期借入金	64,325	74,400
資産除去債務	7,274	7,531
その他	18,088	23,735
固定負債合計	96,287	117,842
負債合計	143,775	165,187
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,251	9,257
資本剰余金	3,663	3,670
利益剰余金	74,339	79,432
自己株式	△0	△0
株主資本合計	87,254	92,360
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10	4
為替換算調整勘定	△134	△2
その他の包括利益累計額合計	△123	2
新株予約権	180	164
非支配株主持分	38	66
純資産合計	87,349	92,593
負債純資産合計	231,125	257,780

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	327,401	316,156
売上原価	208,433	188,877
売上総利益	118,968	127,278
販売費及び一般管理費	105,624	117,459
営業利益	13,343	9,819
営業外収益		
為替差益	412	430
不動産賃貸料	698	904
その他	840	770
営業外収益合計	1,951	2,105
営業外費用		
支払利息	204	387
不動産賃貸費用	418	405
その他	271	144
営業外費用合計	894	937
経常利益	14,399	10,987
特別利益		
固定資産売却益	344	-
特別利益合計	344	-
特別損失		
減損損失	194	31
特別損失合計	194	31
税金等調整前四半期純利益	14,550	10,955
法人税、住民税及び事業税	3,854	4,039
法人税等調整額	1,366	392
法人税等合計	5,221	4,432
四半期純利益	9,328	6,523
非支配株主に帰属する四半期純利益	20	80
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,308	6,443

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	9,328	6,523
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5	△5
為替換算調整勘定	△41	134
その他の包括利益合計	△46	128
四半期包括利益	9,282	6,652
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,261	6,569
非支配株主に係る四半期包括利益	20	83

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

当社グループは小売サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	3,991百万円	4,719百万円
レンタル用資産減価償却費	2,253	2,002
のれんの償却額	124	102